テーマ2・問1

次の定理を証明せよ

与えられた n に対して,一様ランダムに (3,4)-疎行列 H を生成することを仮定する.また(あらかじめ決められている)パラメータ p<<1 に対して,ノイズベクトル $\mathbf{n}_*\in\{0,1\}^n$ を各ビットごと独立に確率 p で 1 に,1-p で 0 となるように生成する.こうしたランダムモデルのもょで

$$P_{H,n_*}[n_*$$
が $c = G(n_*, H)$ のただ一つの最尤解である]

という確率がnを大きくしたときに0に収束する.

証明. この定理を証明するため、幾つの準備 s が必要である.

1. ランダムな *H* の構成

確率的に証明するため、次のようにランダムな H を構成する:H のすべての要素を 0 にし、列ごとにランダムに t 個の要素をスリップ $(1 \to 0, 0 \to 1)$ する.ここで、t は密度パラメータである.

2. ノイズベクトルの確率 $P(\mathbf{n})$

あるノイズベクトルnに対する確率は

$$P(\boldsymbol{n}) := \prod_{i}^{n} (P(\boldsymbol{n}^{(i)}))$$

この問題では、 $P(\mathbf{n}^{(i)} = 1) = p$, $P(\mathbf{n}^{(i)} = 0) = 1 - p$ ので、

$$P(\boldsymbol{n}) := \prod_{\boldsymbol{n}^{(i)}=1} p \times \prod_{\boldsymbol{n}^{(i)}=0} 1 - p$$

3. 平均エントロピー (mean entropy)

ノイズベクトルnの平均エントロピーは

$$H_{\boldsymbol{n}} := -\sum_{i}^{n} P(\boldsymbol{n}^{(i)}) \log_2 P(\boldsymbol{n}^{(i)}) = p \log_2(\frac{1}{p}) + (1-p) \log_2(\frac{1}{1-p})$$

4. Typical set

Typical set を次のように定める

$$T = T_{n,\eta} = \left\{ n \in \{0,1\}^n : \left| \frac{1}{n} \log_2 \frac{1}{P(n)} - H_n \right| \le \eta \right\}$$

ただし、 η はある小さい定数. $\sum_{n \in T} P(n) \le 1$ ので、typical set の要素の数は

$$|T| \le 2^{n(H_n + \eta)}$$

を満たす.

大数の法則より、 $n \to \infty, n \in \{n | n \notin T\} = \emptyset$ ので、 $n \in \{n | n \notin T\}$ だけを考えばよい.

また,

$$\delta$$
(論理式) =
$$\begin{cases} 1 & \text{論理式は true;} \\ 0 & \text{論理式は false} \end{cases}$$

となる $\delta(\cdot)$ を定義すると,

$$P^*(H) = P_{H,n_*}[n_*$$
が $\mathbf{c} = G(n_*, H)$ のただ一つの最尤解である]

の確率の上界は次である.

$$P^*(H) \leq \sum_{\boldsymbol{n} \in T} P(\boldsymbol{n}) \sum_{\substack{\boldsymbol{n}' \in T, \\ \boldsymbol{n}' \neq \boldsymbol{n}}} \delta[H(\boldsymbol{n} - \boldsymbol{n}') \neq 0]$$

また、H はランダムで構造されるので、H の平均をとると、

$$\bar{P}^* \leq \sum_{\substack{\boldsymbol{n},\boldsymbol{n}' \in T, \\ \boldsymbol{n} \neq \boldsymbol{n}'}} P(\boldsymbol{n}) \Big\{ \sum_{H} P(H) \delta[H(\boldsymbol{n} - \boldsymbol{n}') \neq 0] \Big\}$$